

平成27年3月期経営状況概要

(単位：千円)

項目	予算額+繰越	当月執行額	執行累計額	執行率	執行残高	執行+支出負担	対予算比
8. 水道事業収益	2,651,029	463,309	2,647,582	99.9%	3,447		
1. 営業収益	2,310,063	173,840	2,303,862	99.7%	6,201		
1. 給水収益	2,280,090	172,834	2,271,993	99.6%	8,097		
2. 受託工事収益							
3. その他営業収益	29,973	1,006	31,869	106.3%	△ 1,896		
2. 営業外収益	339,156	288,578	342,014	100.8%	△ 2,858		
3. 特別利益	1,810	891	1,706	94.2%	104		
9. 水道事業費用	2,761,747	1,250,500	2,581,311	93.5%	180,436		
1. 営業費用	2,058,630	1,184,441	1,935,250	94.0%	123,380		
1. 原水及び浄水費	413,019	61,549	352,157	85.3%	60,862		
2. 配水費	280,271	57,170	237,423	84.7%	42,848		
3. 給水費	105,183	15,690	100,590	95.6%	4,593		
4. 受託工事費							
5. 業務費	119,265	20,436	119,215	100.0%	50		
6. 総係費	142,970	38,178	134,448	94.0%	8,522		
8. 減価償却費	955,368	953,457	953,457	99.8%	1,911		
9. 資産減耗費	42,554	37,961	37,961	89.2%	4,593		
10. その他営業費用							
2. 営業外費用	289,098	65,890	252,652	87.4%	36,446		
3. 特別損失	394,019	168	393,408	99.8%	611		
4. 予備費	20,000				20,000		
10. 資本的収入	1,031,485	640,832	987,301	95.7%	44,184		
1. 企業債	634,500	529,700	587,300	92.6%	47,200		
2. 負担金・補償金	73,664	8,727	71,457	97.0%	2,207		
3. 補助金	126,567	98,832	126,087	99.6%	480		
4. 出資金	182,423	1,197	182,423	100.0%			
5. 加入金	14,331	2,376	20,034	139.8%	△ 5,703		
9. その他資本的収入							
11. 資本的支出	1,925,968	809,128	1,881,158	97.7%	44,810		
1. 建設改良費	1,315,269	666,727	1,270,463	96.6%	44,806		
1. 取水施設整備費	169,233	107,361	167,034	98.7%	2,199		
2. 浄水施設整備費	160,467	96,171	156,090	97.3%	4,377		
3. 配給水施設整備費	982,609	461,630	945,773	96.3%	36,836		
6. 管理施設整備費							
7. 消防設備整備費	2,960	1,566	1,566	52.9%	1,394		
8. 災害復旧費							
2. 企業債償還金	610,699	142,401	610,696	100.0%	3		
12. たな卸し資産購入限度額	37,513	4,138	32,363	86.3%	5,150		
①有収水量	8,147,300	599,334	8,055,307	98.9%	91,993		
②供給単価	279.86	288.38	282.05	100.8%	△ 2.19		
③給水原価	258.40	2,086.20	271.61	105.1%	△ 13.21		
人件費	232,125	15,234	228,475	98.4%	3,650		
1. 収益的収支	199,089	13,187	195,650	98.3%	3,439		
1. 職員給与費	194,943	12,864	192,121	98.6%	2,822		
2. 特別職(報酬、賃金等)	4,146	324	3,529	85.1%	617		
2. 資本的収支	33,036	2,047	32,825	99.4%	211		
* 職員給与費	227,979	14,911	224,946	98.7%	3,033		
職員給与費対給水収益							
1. 損益勘定職員	8.5%	7.4%	8.5%				
2. 全職員	10.0%	8.6%	9.9%				

合計残高試算表	A期首	B当月	C=B-A	備考
A. 固定資産	39,649,660	40,591,166	941,507	・みなし償却修正 ・小規模水道資産評価
*減価償却累計額	16,199,600	17,426,310	1,226,711	
B. 流動資産	2,747,729	3,193,251	445,522	
1. 現金預金	2,277,801	2,712,061	434,260	
2. 未収金	320,868	276,762	△ 44,106	
3. その他	149,059	204,428	55,369	貯蔵品・前払い金等
4. 貸倒引当金	△ 500	△ 500		
C. 繰延勘定				H26年度より廃止
D. 水道事業費用	377,200	2,530,286	2,153,086	
1. 営業費用		1,884,319	1,884,319	
2. 営業外費用		252,652	252,652	
3. 特別損失	377,200	393,316	16,116	
1. 借方合計=A+B+C+D	45,284,940	49,541,308	3,540,115	+長期前受金収益化累計額
E. 固定負債	10,828,484	10,686,104	△ 142,380	
1. 企業債	10,404,784	10,368,059	△ 36,725	
2. 引当金	423,700	318,045	△ 105,655	
F. 流動負債	1,086,210	1,266,884	180,674	
1. 企業債	606,244	632,104	25,860	
2. 未払金	313,626	383,891	70,265	3. 未払消費税含む
3. 資本的収入整理勘定	124,923	1,274	△ 123,649	
4. その他流動負債	41,416	179,934	138,518	
①下水道預り金				
②水道料金預り金	23	13	△ 10	
③その他	41,393	179,921	138,528	・仮受消費税他
G. 繰延収益	8,662,885	8,982,207	319,322	
1. 長期前受金	8,662,885	8,982,207	319,322	・償却資産に係る財源のうち、補助金、補償金・負担金・受贈財産等
* // 収益化累計額	2,510,352	3,226,604	716,252	
H. 資本金	5,845,462	6,026,688	181,226	
1. 自己資本金	5,845,462	6,026,688	181,226	・固有、繰入(出資)、組入
2. 借入資本金				=企業債元金→負債勘定へ
J. 剰余金	2,661,799	2,671,120	9,321	
1. 資本剰余金	14,922	24,243	9,321	・非償却資産にかかるもの
2. 利益剰余金	2,646,878	2,646,878		
K. 水道事業収益		2,481,494	2,481,494	
1. 営業収益		2,140,355	2,140,355	
2. 営業外収益		339,487	339,487	
3. 特別利益		1,651	1,651	
2. 貸方合計=E+F+G+J+K	45,284,940	49,541,308	3,937,046	+減価償却累計額
a. 供給単価(円、銭)	261.75	=給水収益÷有収水量		
b. 給水原価(円、銭)		原価算入額は受託工事収益、材料売却原価、特別損失を除		
①実数値	265.29	=原価算入額÷有収水量	当月予算	
②シミュレーション		原価算入額に減価償却費の「経過月数/12」を加えたもの		
c. 施設利用率	72.41%	=一日平均配水量÷施設能力		
d. 有収率	83.05%	=有収水量÷配水量		
e. 流動比率	252.06%	=流動資産÷流動負債		
f. 現金預金比率	214.07%	=現金預金÷流動負債		

* 供給単価、給水原価は損益ベースであること

平成27年 3月期 業務実績報告書(水道管理課)

一般事項

1 料金調定関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
1 調定件数	件	30,181	364,059	362,500	362,167	1,559	1,892
2 調定量	m ³	595,120	8,001,205	8,096,700	8,081,454	△ 95,495	△ 80,249
3 調定料金(税抜)	円	160,031,707	2,108,487,496	2,116,000,000	2,121,078,875	△ 7,512,504	△ 12,591,379
4 口振加入件数	件	25,224	305,095	-	305,122	-	△ 27

2 給水業務関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
5 給水人口	人	83,680	-	84,381	△ 701
6 給水件数	件	30,247	-	30,002	245
7 開栓処理件数	件	538	3,162	2,880	282
8 閉栓処理件数	件	391	2,937	2,750	187
9 給水工事設計審査	件	81	862	950	△ 88
10 給水工事竣工検査	件	146	1,093	1,023	70
11 経年メーター交換	件	80	4,362	4,330	32
12 メーター口径変更	件	3	58	93	△ 35
13 月末停止件数	件	△ 47	71	118	△ 47

3 料金徴収関係

項目	A 当期末未収額	B 収納率	C 前年同期未収額	D 収納率
14 当年度分	182,686,243 円	91.96 %	188,493,482 円	91.54 %
15 過年度分	3,623,668 円	98.11 %	3,917,410 円	97.96 %
16 全体(計)	186,309,911 円	-	192,410,892 円	-

4 給水装置工事指定業者

迫町	登米町	中田町	豊里町	米山町	南方町	津山町	東和町	石越町	市内計	市外計	合計
19	8	16	12	13	9	8	14	6	105	111	216

5 入札・契約

(左:累計 右:当月)

項目	累計 (落札件数/入札件数)		工事請負	設計業務	業務委託	物品購入	その他					
	件数	金額										
入札件数	154/160	6/6	73/77	0/0	28/28	0/0	31/31	6/6	22/24	0/0	0/0	0/0
契約締結	一般	24	0	24	0	0	0	0	0	0	0	0
	指名	82	1	36	0	25	0	7	1	14	0	0
	随契	48	5	13	0	3	0	24	5	8	0	0
合計	154	6	73	0	28	0	31	6	22	0	0	

※入札中止 当月 0件:累計 3件/入札不調 当月 0件:累計 6件/入札取消 当月 0件:累計 0件/未契約 0件

6 竣工等検査

検査種類	累計	当月件数	内容
竣工検査	78	23	・取水 3、浄水 2、機器 1、布設 5、布設替 5、移設 3、ダクト 2、消防 2
中間検査	0	0	
合計	78	23	

7 主な行事・会議

会議名	日時	内容
平成 26 年度市町村等水道担当者会議	6 日	国からの通知等の説明(宮城県主催)
第 12 回安全衛生委員会	11 日	行事計画及び日程調整
第 12 回水道事業連絡会議、料金徴収等管理業務委託会議	11 日	業務報告、日程確認、業務打合せ、その他
平成 26 年度全国水道担当者会議	12 日	大臣認可事業体への厚生労働省からの説明会
第 23 回指名委員会	12 日	
第 6 回資金管理運用委員会	12 日	資金計画の概況、資金運用についての協議
部長等連絡調整会議	18 日	庁内連絡調整、事業調整、各種行事等
第 12 回事業調整会議	20 日	部長等連絡調整会議復命、日程調整
第 12 回経営分析会議	23 日	経営概況、残高試算表、月報、監査復命
入札会	24 日	
緊急メールの発出	-日	漏水 2、水質 1、訓練 1、浄水場 3 計 7

特記事項

1. 3月期の経営状況

予算執行状況等について

① 収益的収支

当期の給水収益(税込み)は172,834千円で、2月期に比べて4,290千円の減で、予算執行率は99.6、対前年同月比(税抜き)では12,591千円の減、営業外収益は288,578千円で、うち負担金・補助金・補償金538千円、事務手数料2,745千円、受取利息等15千円となっています。

当期の営業費用は1,184,441千円(うち、減価償却費・資産減耗費991,418千円)の執行で、2月期に比べて1,105,922千円の増、累計額1,935,250千円、予算執行率は94.0%となっています。営業外費用のうち企業債利息については65,890千円を執行しています。

② 資本的収支

当期の収入は、企業債499,700千円、負担金及び補償金8,727千円、国庫補助金98,832千円、出資金1,197千円、水道加入金が2,376千円となっています。加入金累計は20,034千円で、予算執行率は139.8%となっています。

支出は、776,213千円で、建設改良費の工事請負費は、取水施設整備費103,896千円、配水管布設事業に63,345千円、配水管布設替事業に73,210千円、配水管移設事業に39,015千円、緊急時用連絡管整備事業に49,356千円を、ダクト用鋼管更新事業に75,436千円、配水池築造事業に97,200千円、機器整備費は、浄水場に63,256千円、インバータ設備に12,960千円を、調査設計費は、総額で50,976千円を、企業債元金償還金に142,401千円を執行しています。

③ たな卸し資産購入

当期は、薬品で4,089千円、消耗品49千円を執行しています。

2. 今月の出来事

(1) 厚生労働大臣から水道事業の変更の認可を受ける

旧東和町合ノ木、大綱木地区の簡易給水施設を上水道事業に統合することによる「取水地点の変更」と保呂羽浄水場及び石越浄水場に活性炭注入設備を設置することによる「浄水方法の変更」が変更認可の要件にあたるため、厚生労働大臣あて申請していたところ3月31日付けで許可を受けました。

また、申請書に添付する必要のある、給水人口及び給水量の今後10年間の需要予測の結果が条例における給水人口及び給水人量の数値が減少することから、「登米市水道事業の設置等に関する条例」の一部改正を予定しています。

(2) 平成 27 年登米市議会定例会 2 月定期議会

2月4日に開会した、平成27年登米市議会定例会2月定期議会において平成27年度登米市水道事業会計予算(収益的収入2,688百万円、支出2,456百万円、資本的収入3,006百万円、支出4,074百万円)については、3月10日に原案どおり可決されました。

(3) 平成 27 年登米市議会定例会 3 月特別議会

平成27年登米市議会定例会3月特別議会が3月27日に開会しました。水道事業所では平成26年度補正予算(第6号)1議案を提案しました。補正予算の概要について、収益的収入では東日本大震災による手数料減免に係る繰入金89万円の増、東日本大震災による加入減免に係る出資金119万円の増で、同日に原案どおり可決されました。

(4) 水道ブースター会議の開催

水道ブースター会議が3月18日に開催されました。

今月は、水道施設課水質管理係の千葉(一)技師が浄水場における水質管理や水道水についての説明を行いました。また、近年問題となっているカビ臭についての質問についても丁寧に説明し、理解を頂きました。



(5) 第 6 回資金管理運用委員会を開催

3月12日に開催した資金管理運用委員会において、今後の資金計画と資金運用について協議しました。3月17日に満期を迎える2億5千万円については4億円としてJ Aみやぎ登米に1年間定期預金し、4月に満期を迎える、それぞれ2億円と7億円については継続して1年間預け入れすることとしました。

平成27年 3月期 業務実績報告書 (水道施設課)

一 般 事 項

経営分析の状況

◎配水量の状況

(単位: m³)

項 目	A 当月実績	B 実績累計	C 計画累計	D 前年累計	E 比 較	
					対計画 B-C	対前年度 B-D
総取水量	828,910	10,218,652	10,237,150	10,418,461	-18,498	-199,809
総配水量	791,078	9,699,123	9,764,000	9,989,510	-64,877	-290,387
1 有効水量	668,175	8,807,721	8,784,000	8,945,783	23,721	-138,062
(1) 有収水量	599,334	8,055,307	8,147,300	8,135,258	-91,993	-79,951
無収水量	68,841	752,414	636,700	810,525	115,714	-58,111
2 無効水量	122,903	891,402	980,000	1,043,727	-88,598	-152,325
(1) 漏水量	122,259	882,604	975,500	1,036,206	-92,896	-153,602
(2) その他無効水量	644	8,798	4,500	7,521	4,298	1,277
3 有収率	75.76	83.05	83.44	81.44	-0.39	1.61

※当月期の最大配水量は、8日(木)に記録した【27,443m³】です。

◎主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業等の状況	予算額(A)		施工中額(B)		竣工額(C)		残額(D)=A-(B+C)	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	金額	率%
ア 取水施設整備事業	4	116,848	0	0	6	114,651	2,197	98%
イ 浄水施設整備事業	8	127,527	0	0	11	123,175	4,352	96%
ウ 配給水施設整備事業	80	793,165	0	0	93	759,279	33,886	95%
エ 繰越事業	12	274,769	0	0	12	271,793	2,976	98%

*注1 件数及び金額は工事+委託の合計です。

◎毎日検査 ※おいしい水の条件 遊離残留塩素0.4mg/L以下

	保呂羽浄水場 F1遊離残留塩素	保呂羽浄水場水系 (測定検数: 4)	東和町水系 (測定検数: 4)	石越町水系 (測定検数: 2)	大萱沢浄水場水系 (測定検数: 1)
平均	0.58	0.47	0.46	0.61	0.35
最低	0.54	0.28	0.36	0.46	0.27
最高	0.65	0.65	0.58	0.82	0.38

◎登米水道の放射性物質測定結果

採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)		採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)	
		セシウム134	セシウム137			セシウム134	セシウム137
保呂羽浄水場	H27.3.24	<0.6	<0.6	米谷水系浄水場	H27.3.24	<0.8	<0.7
石越浄水場	H27.3.23	<0.7	<0.6	楼台浄水場	H27.3.24	<0.5	<0.7
大萱沢浄水場	H27.3.23	<0.8	<0.6	合の木浄水場	H27.3.20	<0.6	<0.7
米川水系浄水場	H27.3.24	<0.7	<0.7	大綱木浄水場	H27.3.20	<0.6	<0.8
錦織水系浄水場	H27.3.24	<0.6	<0.6	—	—	—	—

特 記 事 項

1 大萱沢浄水場内に予備水源の取水井完成

大萱沢浄水場に予備水源を設けるための取水井整備工事を行っていましたが3月20日に完成しました。新たな水源が確保され、安心、安全、安定した水の供給が図られました。



砂利充填

- ・さく井工事
掘削口径455mm
井戸口径250mm
深度20m



完 成

2 導水管清掃作業の実施(石越大巻取水場)

水道施設の導水管清掃等を年2回委託で行っております。25日に大巻取水場の、管内の土砂の堆積状況を確認し、堆積土を取り除き清掃を行っています。



接合井堆積土砂排除中



導水管 800mm土砂堆積状況

3 米谷水系降雨による原水水質悪化のため保呂羽浄水系連絡管へ切り替え

2日、米谷水系浄水場の原水が降雨(保呂羽:雨量34.5mm)により水質悪化のため、取水を停止し、保呂羽水系連絡管へ切り替えしました。翌日午前10時には水質改善に伴い米谷水系の浄水場の取水を再開しております。

さらに翌週の9日(保呂羽:雨量19mm)夜から豪雨により同様に水質が悪化し、10日(保呂羽:雨量38.5mm)の朝に保呂羽水系連絡管へ切り替えしました。翌日午後3時には水質改善に伴い米谷水系の浄水場の取水を再開しております。他に同日、大萱沢浄水場でも水質悪化のため一時取水を停止しましたが、水質改善に伴い午後には取水を再開しています。

4 平成26年度漏水調査の実施 (注:6月から実施)

漏水調査の結果は年度累計で、158件、125.036m³/hの漏水を発見しております。



※漏水量(m³/h)とは、漏水調査の際に音を開き、1時間あたりの漏水量を推定している数値となっております。

5 地震発生状況

登米市内における震度4以上の地震発生はありませんでした。